

あ と が き

当センターでは、「求められる資質・能力を育む学習指導の在り方」を研究主題に掲げ、2か年計画で第20次1年次の研究に取り組んでまいりました。

1年次となる本年度は、子どもを主語にした主体的・対話的で深い学びの実現を目指すべく、児童生徒の思考に沿った単元デザインを工夫しながら、本時の発問と必要感のある学び合いに重点を置き、「上川の先生方にとって授業づくりに役立つ研究」となるために、熱い協議を重ねてまいりました。

また、今年度よりセンター発表会Ⅰとして研究員（旭川市立北門中学校）と研究協力校（旭川市立東五条小学校、旭川市立東鷹栖中学校）による授業公開を行い、参加された多くの先生方から貴重な御意見をいただき、研究理論を具体的に検証することができました。さらにセンター発表会Ⅱとして研究員（旭川市立朝日小学校）による授業を公開し、これまでの研究成果について授業を通して、発表することができました。

この度、それらの成果をまとめた研究紀要第50号をWeb版で上川教育研修センターホームページより広く発信いたします。これもひとえに、北海道教育庁上川教育局並びに旭川市教育委員会の皆様の御指導・御助言、研究協力校の先生方の優れた実践、そして、研究員所属校や参観いただいた先生方の御支援と御協力の賜物と、心から感謝申し上げる次第です。

本紀要の内容につきましては、改善点等があると存じますが、各学校における校内研修はもとより、個人研究や日常実践等に広く活用していただくとともに、多くの皆様の御批正、御指導をいただくことができましたら幸いに存じます。

次年度は、第20次研究の2年次となります。上川管内の各学校そして先生方の期待に応え、これまで以上に理論と実践を充実させた研究成果をお示しできるよう全力を尽くしてまいります。

研究事業部長 川 村 貴 弘

主 要 参 考 文 献

- ◇学習指導要領、学習指導要領解説（平成29年告示、文部科学省）
- ◇初等教育資料、中等教育資料（文部科学省）
- ◇中央教育審議会答申（文部科学省）
- ◇「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料（国立教育政策研究所）
- ◇上川教育研修センター研究紀要 第43～49号（上川教育研修センター）

研 究 協 力 校

旭川市立東五条小学校（校長 中 村 直 行）
旭川市立東鷹栖中学校（校長 大 熊 修 一）

上 川 教 育 研 修 セ ン タ ー

所 長	石 前 聖 香	
事 務 部 長	北 澤 克 康	
研究事業部長	川 村 貴 弘	旭川市立青雲小学校
研 究 員	片 山 泉	旭川市立愛宕中学校
	因 幡 明 浩	旭川市立新富小学校
	荒 木 健 地	旭川市立北門中学校
	河 野 翼	旭川市立朝日小学校
	林 裕 生	旭川市立神楽岡小学校
	林 尚 輝	当麻町立当麻中学校
指 導 員	小 林 和 博	旭川市立桜岡中学校
	野 尻 佳 世	旭川市立愛宕中学校
	久須美 克 典	旭川市立緑が丘中学校
	児 玉 考 弘	愛別町立愛別中学校
事 務 係	笹 谷 青 子	
	上 光 さゆり	



本研究に関わってご助言・ご示唆いただいた指導主事の方々

上川教育局教育支援課義務教育指導班	主任指導主事	蒔 田 和 樹 様
旭川市教育委員会教育指導課	主 査	近 田 博 信 様

研究紀要 第 50 号

求められる資質・能力を育む学習指導の在り方
～子どもを主語にした主体的・対話的で深い学びの実現を目指して～

発 行 令和 7 年 3 月 31 日

発行者 上川教育研修センター

旭川市 6 条通 4 丁目

電 話 (0166) 24-2501

F A X (0166) 24-2512

E-mail kami-cen@educet.plala.or.jp